

令和5年1月4日
国土交通省関東地方整備局
関東技術事務所

「応急組立橋に関する講習会」を実施します。

国土交通省関東技術事務所では、船橋防災センター構内において災害時の緊急輸送路として活躍する「応急組立橋に関する講習会」を開催します。

応急組立橋は、地震および洪水等により被災した道路や橋梁に代わり、現地で短期間に組立てできる仮設橋のことで、緊急用車両及び一般車両の交通路を確保する目的として重要な役割を担っています。

この「講習会」は、災害出動に備え、近隣の地方公共団体、関東地方整備局管内の各事務所で締結する災害協定会社及び関東地方整備局職員などを対象に、関東技術事務所が保有する応急組立橋に関する知識、架設技術の習得・習熟の推進を図ることを目的として実施します。

講習会開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して講習会を開催する予定であります。講習会の取材をご希望される方は別紙「講習会取材事前申込書」にて事前登録願います。なお、新型コロナウイルスの感染状況により、急遽講習会を中止あるいは人数制限等を実施する場合がございますので、ご来場前に当講習会開催の有無を当事務所HPにてご確認いただけますようお願いいたします。

【概 要】

- 開催日時：令和5年1月18日（水） 10：00～14：40
- 開催場所：国土交通省 関東技術事務所
（千葉県船橋市東船橋5-2-1 船橋防災センター構内）
- 主 催：国土交通省 関東技術事務所
- 開催概要：資料-1～3を参照
- 取 材：取材可能（取材を希望される方は別紙にて事前登録願います。）

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会 埼玉県政記者クラブ
船橋新聞記者会

問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

電話：047-389-5121（代表） FAX：047-330-6276

副 所 長 金澤 哲也（内線：205）

防災技術課長 大西 実（内線：331）

「応急組立橋に関する講習会」プログラム

開催日：令和5年1月18日

時刻	内容	プログラム	時間
10:00	開催の挨拶等	講習会全体の主旨説明等 国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所	(10分)
10:10	講習(座学) web方式(Teams) 船橋防災センター 3F(希望者)	第1部 応急組立橋の組立講習 1. 応急組立橋の概要 2. 応急組立橋の特徴 3. 応急組立橋の施工上のポイント 4. 応急組立橋の運搬及び架設要領 5. 応急組立橋の架設事例紹介 6. 質疑・応答	(80分)
11:30			
120分	昼食、休憩、移動		(120分)
13:30	講習(実技) 船橋防災センター 構内	第2部 応急組立橋の架設講習 1. 応急組立橋(実物)架設状況の講習 2. 質疑・応答	(70分)
	アンケート記入		
14:40	終了		

大地震・洪水等の災害に備えて

応急組立橋に関する講習会

最近、日本では大きな地震や大雨による道路や橋梁の崩壊が発生しています。また、関東地方でも首都直下の地震の切迫性が指摘されています。

この講習会は災害出動に備え、近隣の地方公共団体、関東地方整備局管内の各事務所で締結する災害協定会社及び関東地方整備局職員などを対象に、応急組立橋に関する技術の習得・習熟の推進を図ることを目的としています。



R3応急組立橋組立状況

令和3年度の講習会実施状況

※R1及びR2は新型コロナウイルス感染防止拡大防止のため講習会中止

R3は座学をWEB配信で実施し、見学会は協定会社を対象に実施



応急橋架設についての講習
(※H30実施状況)



架設状況を見ながらの講習1



架設状況を見ながらの講習2



架設状況を見ながらの講習3



応急組立橋の概要

地震や洪水などの災害により橋が壊れた場合、また緊急的に橋が必要となった場合に架設する仮橋です。短期間に組立てができるので、緊急車両及び一般車両の交通路を確保するための重要な役割を担っています。

■ 諸元

応急組立橋 (60-1340)

- | | | |
|--------|------------------|------------------|
| a) 型式 | 本橋 | 下路ワーレントラス橋 |
| | 取付桁 | 鋼製板桁橋 |
| b) 幅員 | 車道部 | 6.5m (3.25m×2車線) |
| | 歩道部 | 1.5m (片側) |
| c) 主構造 | 最大支間長 | 40m |
| d) その他 | 取付ボルト、手延べ機及び工具1式 | |

応急組立橋 (OB-1001)

- | | | |
|--------|------------------|------------------|
| a) 型式 | 本橋 | 下路ワーレントラス橋 |
| | 取付桁 | 鋼製板桁橋 |
| b) 幅員 | 車道部 | 7.5m (3.75m×2車線) |
| | 歩道部 | 1.5m (片側) |
| c) 主構造 | 最大支間長 | 50m |
| d) その他 | 取付ボルト、手延べ機及び工具1式 | |

▲ 架設状況



応急組立橋(60-1340)については、令和4年8月3日の大雨に伴う一級河川小白川の増水により、橋梁流出の被害が発生した主要地方道長井飯豊線「大巻橋」について、山形県からの要請を踏まえ、関東地方整備局から応急組立橋を貸与しました。

▲ 保管状況



▲ 運搬状況



▲ 組み立て状況



講習会取材事前申込書

講習会名：応急組立橋に関する講習会

開催日時：令和5年1月18日（水） 10:00～14:40

場 所：国土交通省 関東技術事務所 船橋防災センター
千葉県船橋市東船橋5-2-1

来場者：

会 社 名： _____

来場者氏名： _____

連絡担当者氏名： _____

電 話： _____

返信先： 関東技術事務所 防災技術課 行

TEL：047-389-5120

Mail: ktr-kangi-bougi@mlit.go.jp

問合せ先：国土交通省 関東技術事務所 防災技術課 防災管理係 水上（ミズカミ）

TEL 047-(389)-5120（松戸） TEL 047-422-2101（船橋防災センター）

FAX 047-(389)-5159（松戸）